

指定管理者制度導入施設 モニタリング・シート

評価年度

令和元年度

1 基本情報

公の施設名	相模原市立老人福祉センター溪松園、相模原市立老人福祉センター若竹園
指定管理者名	公益財団法人 相模原市まち・みどり公社
指定期間	平成29年4月1日から令和4年3月31日まで
施設設置条例	相模原市立老人福祉センター条例
施設の設置目的	老人に関する各種の相談に応ずるとともに、老人に対して健康の増進、教養の向上及びレクリエーションのための便宜を供与する施設(相模原市立老人福祉センター条例第2条)
施設概要	<p>[老人福祉センター溪松園] 所在地:相模原市緑区大島3339 規模:鉄筋コンクリート造平屋建 建築延面積:2055.32㎡ 備考:老人福祉センターA型 昭和47年9月1日開館</p> <p>[老人福祉センター若竹園] 所在地:相模原市南区若松2-1-38 規模:鉄筋コンクリート造2階建 延床面積:1239㎡ 備考:老人福祉センターA型 昭和57年4月1日開館</p>
施設所管課	健康福祉局地域包括ケア推進部高齢・障害者福祉課

2 管理実績

項目(単位)		平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
溪松園	利用者数合計(人)	53,279	49,995	43,448				
	開所日数(日)	347	345	317				
若竹園	利用者数合計(人)	49,730	48,603	40,621				
	開所日数(日)	347	347	317				

両施設とも、令和元年度は新型コロナウイルス感染症拡大防止のため
令和2年3月1日から31日まで休所

3 成果指標の達成度

指標 1		溪松園					
指標名(単位)	一日平均利用者数(人)						
指標式と指標の説明	年間利用者数 ÷ 開所日数 利用者の増加を図るため、当指標を設定						
項目(人)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(人)	160	160	161	161	162		
実績値(人)	153.5	144.9	137.1	-	-		
達成度(%)	95.9%	90.6%	85.2%				

指標 2		若竹園					
指標名(単位)	一日平均利用者数(人)						
指標式と指標の説明	年間利用者数 ÷ 開所日数 利用者の増加を図るため、当指標を設定						
項目(人)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(人)	150	150	151	151	152		
実績値(人)	143.3	140.1	128.1	-	-		
達成度(%)	95.5%	93.4%	84.8%				

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
C	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標の達成度は85.0%(両施設の平均)であり、評価基準により「C」評価とする。 ・両施設において、一日の平均利用者が減少した原因としては、常連の利用者が減少したことや新型コロナウイルス感染症の影響による施設利用の自粛等が考えられるが、今後も、高齢者が利用する施設として、利用者の安全を守ることを最優先に、感染症拡大防止対策を実施しながら施設の運営に努めていただきたい。

4 事業の実施状況

市が指定する事業 溪松園

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
医師などによる健康相談	毎月	希望者に対し、医師や看護師から健康に関するアドバイスを 行う。 (参加数/定員 4月:40人/20人、5月:6人/5人、6月: 37人/20人、7月:7人/5人、8月:26人/20人、9月:9人 /5人、10月:28人/20人、11月:4人/5人、12月:32人 /20人、1月:9人/5人、2月:25人/20人、3月:中止)	
介護予防教室	6月	介護予防のための知識や日常生活で転倒しないための意 識向上を図る。 (参加数/定員 37人/40人)	

自主事業 溪松園

主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
カラオケのど自慢大会	8月・1月	カラオケ機の採点機能を利用し、カラオケのど自慢大会を 実施。共通の趣味を持つ利用者同士の交流を深める。 (参加数/定員 8月:60人/60人、1月62人/60人)	
劇団「青い山脈」鑑賞会	8月	大沢地区周辺で活動する「劇団青い山脈」による劇の鑑 賞会。 演目:「快談 番町皿屋敷」 (参加数/定員 43人/30人)	
みんなで歌いましょう～歌の集い～	9月	講師が演奏する唱歌や童謡、歌謡曲などを歌い、昔懐か しい音楽を楽しむ。 (参加数/定員 30人/30人)	
ちりめん細工教室	1月	ちりめん細工の作成により、伝統文化に触れ、また参加者 同士の交流、さらに手先を使うことにより大脳を活性化さ せる教室。 (参加数/定員 17人/20人)	
かわり風呂	毎月 (全12回)	四季を感じてもらおう「かわり風呂」を提供。ゆず湯や菖蒲湯 などを実施。 (参加数/定員 4月:68人/60人、5月:73人/60人、6 月:67人/60人、7月:60人/60人、8月:77人/60人、9 月:66人/60人、10月:86人/60人、11月:73人/60 人、12月:79人/60人、1月:84人/60人、2月:66人 /60人、3月:中止)	

市が指定する事業		若竹園	
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
医師などによる健康相談	毎月	希望者に対し、医師や看護師から健康に関するアドバイスを行う。 (参加数/定員 4月:5人/5人、5月:22人/20人、6月:4人/5人、7月:12人/20人、8月:6人/5人、9月:11人/20人、10月:8人/5人、11月:8人/20人、12月:5人/5人、1月:18人/20人、2月:5人/5人、3月:中止)	
介護予防教室	5月	介護予防のための知識や日常生活で転倒しないための意識向上を図る。 (参加数/定員 16人/15人)	

自主事業		若竹園	
主な事業名	実施時期	内容・回数・参加者等	評価
芸能大会	12月	若竹園を利用しているサークルに発表の場を設ける。長年にわたり若竹園で実施し、多くの利用者に好評。 (参加数/定員 30組/40組)	
映画観賞会	4月・6月・8月 10月・12月・2月	映画の上映を無料で実施。上映作品については高齢者に人気のある作品を上映するなどの工夫をしている。 (参加数/定員 4月:29人/20人、6月:21人/20人、8月:24人/20人、10月:20人/20人、12月26人/20人、2月:20人/20人)	
太極拳教室	7月	太極拳を通じて高齢者の健康づくりを促進するとともに、当園団体利用登録サークルの会員増を図る。 (参加数/定員 17人/15人)	
認知症サポーター養成講座	12月	認知症の人やその家族を見守る応援者である「認知症サポーター」を養成するための講座を相模原市の協力を受けて開催。(参加数/定員 16人/15人)	
かわり風呂	5月、7月、9月、 12月、1月、3月 (全6回)	四季を感じてもらう「かわり風呂」を提供。ゆず湯や菖蒲湯などを実施。 (参加数/定員 5月:50人/60人、7月:35人/60人、9月:48人/60人、12月:50人/60人、1月:54人/60人、3月:中止)	

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
S	<p>【溪松園】 健康を増進する事業や文化事業、レクリエーション事業など、施設の設置目的に合致した事業を実施し、参加者数が多いことも非常に評価できる。今後は、新型コロナウイルス感染症の影響で、歌の集いなどの事業の実施は難しい状況が続くと考えられるため、感染症拡大防止対策を踏まえた事業の実施を検討していただきたい。</p> <p>【若竹園】 健康を増進する事業やサークルの交流が図られる芸能大会など、施設の設置目的に合致した事業を実施し、参加者数が多いことも非常に評価できる。今後は、3密を防ぐなど、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を踏まえ、事業を実施していただきたい。</p>

5 利用者の満足度

利用者満足度調査	溪松園
調査手法/サンプル数	利用者へのアンケート調査を実施 時期:令和元年10月21日～11月3日 サンプル件数:402人
目標値の基準	総合的な満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の回答割合

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(%)	90	90	90	90			
実績値(%)	96.5	96.8	96.2	-			
達成度(%)	107.2%	107.6%	106.9%				

その他の取組	溪松園	
取組事項	時期	取組内容
ご意見箱	通年	施設受付にご意見箱を設置し、利用者からの意見要望等を随時受け付けている。受け付けた内容は、掲示板にて回答し、対応に努めている。

利用者満足度調査	若竹園
調査手法/サンプル数	利用者へのアンケート調査を実施 時期:令和元年10月21日～11月3日 サンプル件数:243人
目標値の基準	総合的な満足度の設問に対する「満足」と「やや満足」の回答割合

項目(単位)	平成29年度	平成30年度	令和元年度	令和2年度	令和3年度	令和4年度	令和5年度
目標値(%)	90	90	90	90			
実績値(%)	97.2	99.2	99.0	-			
達成度(%)	108.0%	110.2%	110.0%				

その他の取組	若竹園	
取組事項	時期	取組内容
ご意見箱	通年	施設受付にご意見箱を設置し、利用者からの意見要望等を随時受け付けている。受け付けた内容は、掲示板にて回答し、対応に努めている。

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
A	<ul style="list-style-type: none"> ・成果指標の達成度は108.4%(両施設の平均)であり、評価基準により「A」評価とする。 【溪松園】 ・目標値は達成しているが、実績値96.2%のうち、「満足」と回答した割合47.9%に対し、「やや満足」と回答した割合が48.3%と多いため、「満足」の回答が多くなるように、引き続き、満足度の向上に努めていただきたい。 【若竹園】 ・前年度に引き続き、非常に高い実績値である。実績値99.0%のうち、「満足」と回答した割合が66.2%、「やや満足」と回答した割合が32.8%であるため、今後は、「満足」の回答割合がさらに多くなるよう、満足度の向上に努めていただきたい。

6 施設の経営状況

溪松園・若竹園

施設の収支概要		直近3年間について記載			(千円)
項目		平成29年度	平成30年度	令和元年度	
収入 (a)		100,855	100,886	105,951	
指定管理料		100,855	100,886	100,886	
利用料金収入		-	-	-	
その他の収入		0	0	5,065	
支出 (b)		95,439	99,145	95,444	
人件費		31,255	32,566	32,458	
本社管理経費		3,066	2,089	492	
その他の支出		61,118	64,490	62,494	
本体事業収支 【(a)-(b)】(c)		5,416	1,741	10,507	
自主事業収入 (d)		110	61	74	
自主事業支出 (e)		719	688	667	
自主事業収支 【(d)-(e)】(f)		-609	-627	-593	
全体収支 【(c)+(f)】		4,807	1,114	9,914	
備考					

団体の財務状況	団体本体の経営状況について特段の問題はない。
---------	------------------------

評価(5評価)	評価理由・委員会意見
S	本体事業収支、全体収支ともに黒字であり、団体本体の経営状況について特段の問題はないため、「S」評価とする。

7 管理業務の履行状況

溪松園・若竹園

検査方法	指定管理者へのヒアリング等により検査を実施	
実施時期	令和2年9月	
検査項目	確認結果	備考
管理業務	適正に実施	
危機管理	適正に実施	
人員配置・地元活用	適正に実施	
現金管理	適正に実施	
会計・経理	適正に実施	
情報セキュリティ	適正に実施	
情報公開・個人情報保護	適正に実施	
市への報告事項・事前承認等	適正に実施	
加点事由	具体的内容	

8 指定管理者の自己評価

【溪松園】

一日の平均利用者数については、目標値を大幅に下回る結果になった。要因としては、新型コロナウイルスの影響もあるが、利用者の高齢化に伴い常連客が少なくなったこと、また、施設設備の老朽化により魅力度が低下してきたことなどが大きなものであると考えられる。一方で、利用者満足度調査については、目標値を超える結果となった。今後も、利用者満足度調査等のご意見を参考に、安全で快適に過ごしていただける施設運営、多くの方にご参加いただけるような魅力ある自主事業の実施等に努めていく。

【若竹園】

新型コロナウイルス感染症拡大防止対策として3月から休所となったことから、年間の施設利用者数は約8,000人の減少となったが、1日の平均利用者数で比較しても成果指標の151人を下回る128人となった。これは利用者の高齢化に伴い、常連客の来所が減少したことなどが影響していると考えられる。引き続き、新規利用者の増加と来所頻度の増加が図られるように施設のPR方法の検討や高齢者のニーズに合った自主事業の開催を検討していく。なお、利用者満足度調査においては、引き続き目標値を超える99.0%の高い評価をいただき、日頃のスタッフの努力が評価されたものと考えている。

9 所管課意見

- ・両施設とも、前年度に続き、利用者満足度調査において「満足」と「やや満足」の回答が9割以上もあることは高く評価できる。今後も、利用者の要望等に応えるとともに、指定管理者の自主的な取り組みによる満足度の向上に期待する。
- ・施設の利用対象者となる高齢者は年々増加しており、健康の増進や教養の向上などを目的とする当該施設の必要性は高くなってきていると考えられ、新規利用者を増やすことが今後の課題と考える。施設のPR方法を検討し、施設の魅力を広く市民に伝えることや、市民の様々なニーズに応えた自主事業を開催するなど、成果指標の目標値を達成できるよう利用者の増加に努めてほしい。
- ・高齢者が利用する施設であるため、新型コロナウイルス感染症拡大防止対策を十分に実施し、利用者が安心して利用できる施設として、施設の安全面の確保に取り組んでいただきたい。

10 選考委員会意見

- ・両施設とも、前年度に続き、利用者満足度が高いことは評価できる。
- ・新型コロナウイルス感染症の影響による施設利用の自粛等もあり、成果指標の目標値を達成することはできなかったが、今後も、高齢者が利用する施設として、利用者の安全を守ることを最優先に、感染症拡大防止対策を実施しながら施設の運営に努めていただきたい。
- ・初めて施設を利用した方の継続的な利用につながるようなサービス等を検討していただきたい。
- ・施設の修繕については、緊急性があるかを判断し、必要な修繕は予算措置していただきたい。
- ・施設のPR活動は、引き続き、周辺のまちづくりセンターなど、公共施設等への働きかけなどを行い、利用者の確保に努めていただきたい。

溪松園・若竹園

総合評価（自動判定）

A
(75/100)

